

年 組 名前:

問1

いちかわけんせつぎょうきょうかい せいねんが ねんいじょうに
市川建設業協会の青年部が、20年以上に
わたりせいそうかつどうとく こんでいるこうえんは、
どこにありますか。

..... ちょうと しむすぶ

..... はしちか 橋近くの

..... こくどう ぞ 治いの公園

問2

せいそうかつどう
この清掃活動のボランティアを始めた
きっかけを教えてください。

.....
.....
.....

問3

さんか たんざわ かつどう
参加した丹沢さんは、この活動について、
どのように話していますか。

.....
.....
.....
.....



ごみや草を集める市川建設業協会青年部のメンバー
＝市川三郷町上野

市川建設業協会(砂田武士会長)の青年部は、20年以上にわたり、市川三郷町上野の公園の清掃活動に取り組んでいる。不法投棄されることがある場所だったが現在はいまが目立たなくなり、メンバー



市川建設業協会青年部

「美しい地域づくりのために続けていきたい」と話している。
清掃しているのは、町と中央市を結ぶ桃林橋近くの国道140号沿いの公園。青年部によると、2003年ごろ、当時のメンバーが、不燃物や粗大ごみなどが不法投棄されていた公園を目にしてボランティア活動として始めた。当初は軽トラック3台分のごみを回収したこともあったというが年々減少。新型コロナ

は「美しい地域づくりのために続けていきたい」と話している。
清掃しているのは、町と中央市を結ぶ桃林橋近くの国道140号沿いの公園。青年部によると、2003年ごろ、当時のメンバーが、不燃物や粗大ごみなどが不法投棄されていた公園を目にしてボランティア活動として始めた。当初は軽トラック3台分のごみを回収したこともあったというが年々減少。新型コロナ
5月26日の活動には市川三郷、富士川両町のメンバー11人が参加。草を刈り取った後、ごみを袋に詰めた。この日は雑草や空き缶などごみ袋5袋分を回収。参加した丹沢駿介さん(34)は「自分たちの手で地域を守っていることにやりがいを感じる。会員同士の交流の場にもなる」と話す。
当初から携わっている青年部の上田暁太郎部長は「町の玄関口の公園を守ること、美しい地域をつくりたい」と話している。
(深沢澤)

地域の公園清掃 20年超

ナウイルス禍で中断した時期があったものの、月1回の清掃を続けてきたという。

(2024年6月8日付 山梨日日新聞 14面)